

金沢大学の医学部 6 年では、興味のある科を選択して数週間の実習を行います。  
2022 年の核医学実習中の感想などを、ご本人の許可を得て紹介いたします。

核医学の実習および研修などを検討される方は、参考にしてください。



#### Student doctor A 先生

核医学については座学では多少学ぶ機会があったが、実際の医療現場を見たことがなかったため、今回の実習は非常に良い経験となった。特に個人的に印象に残ったのは甲状腺癌治療の見学だった。癌の治療といえば手術や化学療法など、患者負担が大きいものが想像される。甲状腺癌治療は前段階として全摘や休薬が必要だが、放射性医薬品を飲むだけという手軽さに衝撃を受けた。今後、分子レベルの研究が更に進み、それぞれの癌に特徴的な受容体や取り込まれる物質が見つければ、あらゆる癌を低侵襲で治すことができるのではないかと想像し、発展の余地を大いに感じた。

今回の実習で核医学診療科に対する興味が増したため、初期研修先でも核医学診療科を回ってみたいと思う。

#### Student doctor B 先生

先生方に分からないことはないかと声をかけていただき、沢山質問もさせていただきながら読影、検査、治療を通して多くのことを勉強し、現場を先生方の横で見ることができて、大変有意義な時間を過ごすことができました。実際に読影などもさせていただき、自分がもともと興味を持っていた人工知能が医療に活用されている場面を見たり、中嶋先生に講義をしていただいたりしてとても面白かったです。

この実習で読影方法など多少知識は増えたと思いますが、それ以上に分からないことが多すぎてもっと勉強しないといけないと感じました。今後より一層学業に励んでいく所存です。この度は本当にありがとうございました。

#### Student doctor C 先生

4 週間と長い間、大変お世話になりました。お忙しい中説明や解説などに時間を作っていただき、とてもありがたく感じました。読影自体もとても勉強になりましたが、基礎が出来ていないこともあり、自身で基本的なところから確認する時間が一番勉強になったと思います。

科の雰囲気がとても素敵で、仕事と私生活を両立するというのはいくつものことなのだと感じました。先生方とのお話も楽しく、一カ月間が短く感じられました。

改めまして、長い間ありがとうございました。



### Student doctor D 先生

2週間、大変熱心にご指導いただきまして本当にありがとうございました。核医学の分野は面白く、もっともっと勉強したいと感じたあつという間の2週間でした。実習係の先生を始め、多くの先生にお世話になりました。お忙しい中、私の質問にとっても丁寧に回答してくださり、レポートには細かくコメントを下さって大変励みになりました。大学生活最後の実習でしたが、選択して本当に良かったです。

気になった点としましては、読影に役立つ知識・つまずきやすいポイントや核医学治療などについての講義を受けてみたかったです（今回は2週間しかなかったので仕方ないかもしれませんが）。核医学の実習は学生がとても意見を言いやすい雰囲気であり、かつ少人数での実習なので、学生の講義してほしい内容などを取り入れればもっと勉強になると思いました。



### Student doctor E 先生

学生の希望に応じて柔軟に対応してくださったので非常に有意義な実習になった。核医学検査・治療についてここまで重点的に学べる機会は初期研修でもなかなかないと思うので勉強になることも多かった。実習中は毎日読影することで実際に読影する先生の視点が少し分かったような気がした。患者にとっては、核医学検査は視覚的に分かりやすいものが多く理解しやすい検査である一方で、放射性医薬品を使用するという点で過度に心配されることもあると感じた。特に日本の患者により広く核医学を受け入れてもらうためには医学を含む様々な領域が手を取り合って放射線についての正しい知識を発信していく必要があると考えた。

### Student doctor F 先生

個人的には2週間では時間が足りなかったです。読影の勉強方法が分かり始めてこれからという時に実習が終わったので、残念でした。核医学の検査や治療を見させていただいたことと、読影の方法や勉強方法（特に自学自習におすすめの参考書やサイト）を教えてくれたのは役に立ちました。後は、先生方のプライベートや核医学に対する考え、留学、研究などについて聞くことができ良かったです。

病歴要約や読影実習は丁寧に添削していただいたので、勉強になりました。教えていただいたテキストやサイトがかなり有用で、胸部CTについては見方がわかったのは良かったです。ただ、2週間しかなかったので時間がなく、腹部や脊椎などの勉強が進まなかったのが残念でした。時間があれば、ある程度基本的なことが分かるようになってから、MIBGやPETなどを見てみたかったです。

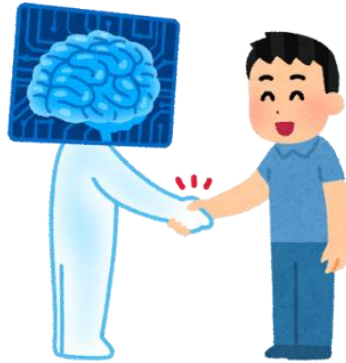
課題の量は正直な所、多かったです。ただ、色々な画像を見ることができて勉強にもなったので課題量のバランスは難しかったです。画像の勉強をしたい人が基本的に核医学を選択すると思うので、このままでも良い気はします。実習を通じ、今後も読影を自習して、少しでも自分で読影できるように頑張ります。

2週間本当にありがとうございました。

### Student doctor G 先生

AI というと、一般的に放射線科医による診断名のラベルを教師データとした AI のトレーニングを考えがちだが、人間とは違う視点を持つ存在として AI を扱うことや放射線量を減らすといういわゆる AI とは別の方向性について知ることができた。

実習中に見つけた文献には、読影においてコンピューターが台頭するという趣旨が書いてあった。部分的には正しいと思うがやや大げさに言いすぎだと感じた。患者ごとに症状の幅があるため、学習させるデータの選定や学習させた AI の精度などを考えると診断を全て AI に任せるのは難しいと思う。



### Student doctor H 先生

4 週間、先生方には本当にお世話になりました。核医学診療科の先生方は皆さん優しく、毎日様々なお話をしてくださるので、毎日実習に行くのがとても楽しかったです。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。また機会がありましたら、どうぞよろしく願いいたします。

### Student doctor I 先生

先生方が毎日優しく教えてくださったので、とても楽しく実習することができました。自分の将来にかなり役立ったと思います。ありがとうございました。